

## 「教区報発行にあたり」

神奈川教区 教区長 上中 栄

主の平和をお祈り申し上げます。

教区報上でのご挨拶が遅れましたが、今年度の教区長に選出されました、鵜沼教会の上中 栄です。よろしくお願いいたします。

教区内の情報交換のために、教区報を定期的に発行したいと願っておりましたが、思いのほか多忙で果たせずにおりました。当面は、せめて季刊程度の発行を目指したいと思います。そこで今号は、遅くなりましたが、春号(!)とさせていただきます、4月から6月の期間中の教区活動についてご報告いたします。



さてはじめに、私が教区長となるにあたって表明させていただいた所信について、要約してご報告いたします。

「教団は一つの教会」という教会観は、私たちの教団の教会理解の前提です。それに対して「教区」は、協力機関と位置づけられています。教区に「教会」の要素がないわけではありません。既に行なわれている教区の諸活動は教会の業です。この数年に教区が経験した諸課題により、私たちは「教会」としての判断を迫られました。

実際に教区には、教団行政上の権限や、法人格など法的な性格はありませんが、教会の本質に関わる事柄で担うべき諸課題があります。このような教区理解を基に、教区運営について考えます。

根本的な教会の務めは、福音が正しく語られ、また聞かれることです。そのための教区の働きとして、私が目指したいと思うのは、「ゆるやかな共同牧会」です。

具体的に、教区長として実施したいことは、教区内諸教会の役員会の訪問です。また、牧師の説教に関しては、研鑽の機会の継続や、講壇交換を勧めること等を考えています。その他の教区の働きは、教区運営委員会に諮りながらなされますが、さらに教区役員会を、持ち回りを原則とするなど、会議を増やさずに機能させたいと思っています。

このような方針に従って、2003年度の教区活動を進めています。さらなるご理解とご協力をお願いいたします。

# 教区の諸活動

## 1. 牧師と牧師会の動向について

- i. 4月1日 谷本秀子牧師(伊勢原教会)が召天されました。4日に前夜式、5日に近親者のみによる告別式が、伊勢原教会において、それぞれ富田京子牧師の司式によって行なわれました。5日の式では上中が説教の奉仕をしました。本葬(告別式)は、谷本牧師が長く舎監を勤められた東京聖書学院において、7日、藤巻充牧師の司式によって行なわれました。
- ii. 4月5日 竹田勝男牧師(鶴見教会)が召天されました。7日に前夜式、8日に告別式が、横浜教会において、藤巻充牧師の司式によって行なわれました。
- iii. 前後しますが今年度、辻堂教会に伊藤節牧師ご夫妻が任命を受け、着任されました。5年間奉仕された、近畿教区の豊中泉教会からの転任です。
- iv. 4月14日(月) 牧師会が萩園教会において行なわれました。午前は研修の時間で、鈴木牧師が担当し、教区聖会での工藤章洋牧師の説教クリニックを行ないました。午後は協議の時間で、教区長の方針、牧師会の在り方、説教者の派遣・応援・交換について話し合いました。
- v. 5月31日(土) 土屋正幸牧師(横浜教会)が、基督兄弟団の笠見愛美牧師と結婚されました。

## 2. 教区活動の報告

- i. 4月6日(日) 教区による秦野開拓が正式にスタートしました。当面は、日系ブラジル秦野教会が使用しているビルの部屋を午後の時間にお借りし、教区内牧師の協力を得て、説教の奉仕をしていただきます。  
また、運営委員を選出しました。教区長、中道牧師、秦野在住の村松兄(教会籍:横浜いずみ)、石川姉(教会籍・茅ヶ崎)、応援メンバーの米木兄(茅ヶ崎)、藤森姉(萩園)です。また茅ヶ崎教会出身で現在は結婚されて聖公会に籍のある瓜本姉が、教会学校の奉仕をしてくださっています。  
経済的には、秦野在住の方々の月定献金と集会献金のほか、教区内諸教会からの教区内援助献金によって支えられています。
- ii. 5月12日(月) 教区定期総会が横浜教会において開かれました。  
議題は、予め持ち回りの教区役員会で協議し、昨年度決算報告、昨年度活動報告、その他の報告の三つとしました。その他の報告は、教団総会報告、秦野開拓の報告、牧師会の報告、SARSによるAH連信徒大会中止の報告で、いずれの議題も可決されました。詳しい内容については、議事録をご覧ください。

また、今回はじめて交流の時を設け、日系ブラジル秦野教会の田名網康三・ローザ牧師ご夫妻、日本基督教団神奈川教区総会議長の岩崎隆牧師にご挨拶をいただきました。また、教団委員長の河野正之牧師と東海ブロック長の小林光生牧師からは、メッセージをお送りいただきました(河野牧師のものは、教区長のミスで後日議事録と共にお送りしました)。

- iii. 5月25日(日) プレ・キャンプ集会在茅ヶ崎教会において行なわれました。講師は新谷聡一郎牧師、参加教会数は8教会で、計55名が集まりました。
- iv. 6月3日(火) 連合婦人大会が横浜教会において行なわれました。午前の集会の講師は、深川教会の錦織淑子牧師で、130名が出席しました。午後、北朝鮮による拉致被害者家族連絡会の横田早紀江姉の証しがあり、155名が出席しました。また、連合婦人会では、「神奈川教区連合婦人会の在り方を検討する会」が設けられ、規則変更の作業を続けています。
- v. 6月8日(日) 連合壮年会主催の賛美大会が横浜教会において行なわれました。5教会8組のグループがさまざまなジャンルの賛美を発表しました。

### 3. 教区長の活動

- i. 6月1日(日) 茅ヶ崎・萩園教会合同役員会訪問
- ii. 6月21日(土) 日本基督教団神奈川教区総会訪問(日本基督教団清水ヶ丘教会)
- iii. 6月22日(日) 辻堂教会礼拝(説教・聖餐)、役員会訪問

(編集者より:牧師会の写真は紙面の都合で次号にて紹介させていただきます)。

## 教区総務部より

遅くなりましたが、今年度の教区人事についてご報告いたします。

### 教区役員

教区長	上中 栄師(鵜沼教会, 教区選出教団総会代議員を兼ねる)
書記	工藤章洋師(横浜いずみ教会)
会計	池田勲久兄(横浜教会)
教団総会代議員	
教区選出	佐藤彰兄(横浜いずみ教会), 池田勲久兄(横浜教会), 舛田謙治兄(井土ヶ谷教会)
全国区選出	小林重昭師(川崎教会), 中道善次師(茅ヶ崎教会)

## 各部会・委員会

伝道部長	中道善次師(茅ヶ崎教会)
教育部長	鈴木英夫師(ひばりが丘教会)
キャンプ委員会	中道善次師(茅ヶ崎教会)
社会福祉部長	工藤良一師(井土ヶ谷教会)
財務部長	池田勲久兄(横浜教会)
総務部長	伊藤聖治兄(茅ヶ崎教会)
連合壮年会	上中 栄師(主担当:井土ヶ谷教会, 副担当:横浜教会)
連合婦人会	横浜教会
連合青年会	盧 俊煥師(津久井みのり教会)

## 教区ネットワーク化NEWS

近年インターネットが広く普及し、携帯電話でもメールを送受信できるようになり、情報通信ネットワークがますます日常化しつつあります。そこで神奈川教区のネットワーク化に対する取り組みについてご紹介します。

### 教区ホームページのご案内

1996年より教区内ネットワーク化の検討を開始し、1997年より教区ホームページを開設、教区内の各教会の案内(現在は住所・電話・牧師名の掲示)を行って参りました。今後も教区からの情報発信の場として、最新の情報を掲載してゆきたいと思っておりますので、教区報とあわせてご覧いただきますよう、お願いいたします(この教区報も掲載します)。

神奈川教区ホームページURL…<http://www.jhc.or.jp/kanagawa/>

### 編集後記

長らく発行が滞っておりました教区報第4号を、皆様のお手元にお届けできることを嬉しく思います。今回は新教区長のご挨拶と所信表明を中心に、教区の現状についてお送りいたしました。今後も教区のタイムリーな情報を皆様にお送りできるよう心掛けてゆきたいと思っておりますので、ご期待下さい。また、教区からのPRだけでなく、各教会の様子もご紹介させていただきたいと願っています。原稿執筆依頼の際は、ぜひご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

秋も深まり、各教会でも様々な行事が行われていることと存じます。皆様のご健康と、教区内各教会の働きがますます祝福されますよう、心よりお祈り申し上げます。

総務部長